

長善館史料館所蔵資料の現地調査に 筑波大学調査団が来市

∞ 目録の完成に向けた最後の現地調査 ∞

平成 25 年度から進めている筑波大学連携事業「長善館史料館所蔵資料の目録作成」が、平成 28 年度末をもって完成の運びとなります。

これまで、およそ 1,500 点余りの文書と 350 点余りの掛軸の調査・整理を進めてきました。今回は筑波大学の中野目教授をはじめ、大学OB、院生、学生、総勢 25 名で来市し、最後の現地調査となります。

10 月 5 日には、市長、教育長が現地で筑波大学調査団を激励します。他にも産業史料館や玉川堂、大河津資料館を見学し、本市の産業の歴史などにも触れます。

【調査日程】

- 1.調査期間 平成 28 年 10 月 4 日（火）～6 日（木）
- 2.会 場 長善館史料館 燕市粟生津 97 番地 0256-93-5400
- 3.調 査 団 中野目教授、大学OB 4 人、大学院生 2 人、学生 18 人
- 4.日 程 10 月 4 日（火） 13：00 燕三条駅集合 13：10 玉川堂見学
14：30～17：00 長善館史料館で調査
10 月 5 日（水） 9：20～17：00 長善館史料館で調査
11：40 杭州飯店で昼食
13：00 産業史料館見学（初めての学生対象）
15：00 市長・教育長激励訪問
10 月 6 日（木） 9：20～11：30 長善館史料館で調査
11：50 国上農村環境改善センターで昼食
13：00 国上寺・五合庵見学、大河津資料館見学
16：30 燕三条駅解散

《中野目 徹 教授のプロフィール》

筑波大学人文社会系教授 日本近代史・史料学専攻

1960 年 福島県生まれ。

1983 年 筑波大学人文学類卒業。

1986 年 同大学院博士課程単位取得退学、同年総理府（現内閣府）事務官、国立公文書館公文書専門職を経て、1992 年博士（文学）号取得、同年筑波大学専任講師。

1998 年 筑波大学助教授。

2008 年 同教授、現在に至る。

本件についてのお問い合わせ先

教育委員会 社会教育課：廣田

電 話：0256-77-8368（直通）